



2024年9月12日発行 会報第1205号

今週のプログラム

(2024年 9月12日 第1205回例会)

ガバナー公式訪問対応アセンブリー

担当：全会員

次週のプログラム

(2024年 9月19日 第1206回例会)

『お月見例会』

担当：山本 友亮 親睦委員長

第1204回例会 (2024年 9月5日) の記録

<会長の時間>

高尾 修会長

新しい切り口で創立されたクラブを紹介させていただきます。

柏中央 RC で、承認されたのは2024年5月13日・会員23人・会費12万円・入会金3万円・例会月2回で例会方式は対面1回、オンライン1回・食事なし・男女比21:2人。

このようなクラブを創立したのは、以下の理由があります。入会を断られた際の理由を集計すると、「日中は忙しい」「例会への参加が厳しい」などの仕事上の都合と、「会費が高い」「食事は不要」「目的が不明瞭」「組織が強制的」といった運営にかかわるものが目立ちました。これらの声に応えるクラブを立ち上げれば、こうした人たちも会員になってくれるのではないか、と思ったのが当クラブを立ち上げた理由です。今後、クラブ運営を楽しく充実させ、仲間を増やすように声掛けをしていきますとのことです。

心掛けていることは、(1) 入会時に当クラブにおける平等・公平の精神をしっかりと説明し、同じ会費を払い、平等な権利を持ち、在籍年数や役職による格差が発生しないように規定し、それが守られるよう、声掛けをしていきます。(2) クラブライフを楽しむ能力を備えている方ならどなたでも歓迎します。クラブは、仕事以外の社交場なので、得意分野で奉仕を実践し楽しい人生を全うしたいとのことです。(3) 例会時にロータリーの歴史や奉仕の精神について2~3分で学ぶ「ロータリー学習タイム」を設け、他クラブへの積極的なメイクアップや懇親会を企画しています。(4) 比較的若い会員で構成されていますので、体力や機動力、創造性を兼ね備えたクラブと感じます。既成概念にとらわれず、事業を進めて行けば、と思います。以上です。千里メイプル RC が、今後進むべき上で参考になればと思い お話をさせていただきました。



<お客様> 2024 学年度米山奨学生 グエン カム フンさん

<出席報告> 山本 友亮 SAA 補助
会員数 17 名 (内出席免除会員 1 名)
本日の出席者数 9 名
(内出席免除会員 1 名・名誉会員 0 名)
本日の出席率 52.94%

<ロータリーソング> 全会員

♪国歌 君が代♪
♪奉仕の理想♪



<幹事報告>

藤田 芳浩 幹事

1. 米山梅吉記念館より館報《秋号》が届きましたので、回覧致します。
2. 次回 9 月 12 日はル・ジャルダンでの夜例会です。



<9 月のお誕生日> 村田会員 8 日

高尾会員 20 日

石田会員 24 日



HAPPY BIRTHDAY!!

<SAA報告>

山本 友亮 SAA 補助

※ニコニコ奉仕金

高尾会員 例会へのご参加 ありがとうございます。
相原会員 コメントなし

※米山記念奨学会

藤田会員 皆様 本日も宜しくお願ひします。
山本 雅之会員・石田会員・高尾会員 コメントなし

※メイプル基金

山本 友亮会員 本日もよろしくお願ひします。
藤田会員 「クラブの現況」の原稿 皆様再チェック願ひます！！
水本会員 朝晩はすっかり秋です……
相原会員 コメントなし



《委員会活動方針》

国際奉仕委員会

水本 徹 委員長

本委員会は「ロータリー財団委員会」「米山奨学会委員会」「国際奉仕プロジェクト委員会」
「国際交流・青少年委員会」と4つの委員会で構成されており
例年通りの活動を各委員長の下に進めて参りますので、ご協力よろしくお願ひします。

ロータリー財団委員会

水本 徹 委員長

2024-25 年度のロータリー財団寄付目標として

「ポリオプラス基金」 \$ 50/人
「年次基金」 \$ 150/人
「恒久基金」 \$ 30/人

と決定しておりますので皆様のご協力宜しくお願ひ致します。

米山奨学委員会

渡邊 了允 委員長

当クラブ 17 代目の米山奨学生として、2024 年 4 月よりベトナム出身のグエン カム フンさんを迎えています。2024 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日までの 1 年半、クラブの様々な例会に参加していただきます。グエン カム フンさんは、大人しく真面目で清楚な方ですので、クラブにきっと良い新鮮な刺激を与えて下さると楽しみにしています。共に成長出来るような関係をつくっていきたいと思います。カウンセラーの山本友亮会員とも良い距離感を作っておられるので有意義な時間を過ごしていただけると期待しています。会員の皆様からのご指導もよろしくお願ひいたします。

国際奉仕プロジェクト委員会

水本 徹 委員長

当クラブの主軸であります山本加奈子教授の「ラオス保健衛生活動」の継続を考えていますが、山本教授の能登半島地震など国内での災害ボランティア活動への変更時も全面的に支援を行って参りたいと思います。

国際交流委員会・青少年委員会

石田 夕子 委員長

2023-2024 年度のプログラムでも 11 月 9 日に関西大学 国際部の留学生との「交歓会」を開催いたしました。関西大学 国際部 山本 英一教授をはじめ劉 泓子(リュウ ヒロコ)様 楊 拓(ヨウ カク)様 王 怡静(ワン イージン)様 ヤンセン ラマプテラ様の 4 名の留学生と 2023 学年度 米山奨学生 グエン キム フン様を加えて賑やかな交歓会となりました。

今年度 2024-2025 年度のプログラムでも 11 月 7 日を予定しています。今年度のご担当者は、以前からご担当して頂いていた高田様から鄭 (テイ) 様に変更されましたとのご連絡を頂いていますので、今後具体的な打ち合わせをしたいと思います。事前に提示する「エントリーシート」の内容等に付きましても会員皆様のご意見等をお聞きして充実した「交歓会」としたいと思いますので、皆様ご協力宜しくお願い致します。



水本 国際奉仕/財団/国際奉仕 PJT 委員長 渡邊 米山奨学委員長 石田 国際交流/青少年委員長

<本日のお食事>

